



成人向
R-18
For Adult only

母

穴

交

挿

18





どうも

あ…
陽一くんのお母さん!!
ちょうどいいところに来た

あら…
潤くんと祐一くん…

↑祐一くんママ ↑潤くんママ



塾にも通ってないのに凄いつて噂してたのよ

潤から聞いたわよ
陽一君またクラスで一人だけ百点だったって



奥さんがお勉強教えてらっしゃるの?

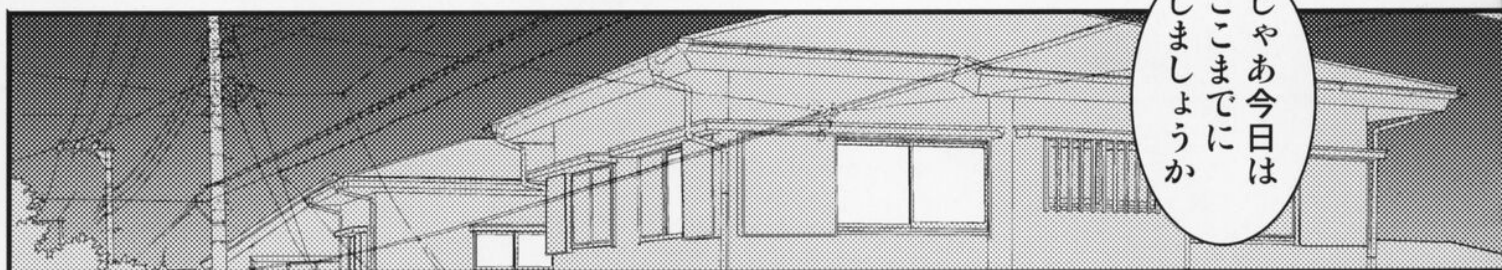
そうね
なんか教え方のコツとかあれば教えてよ



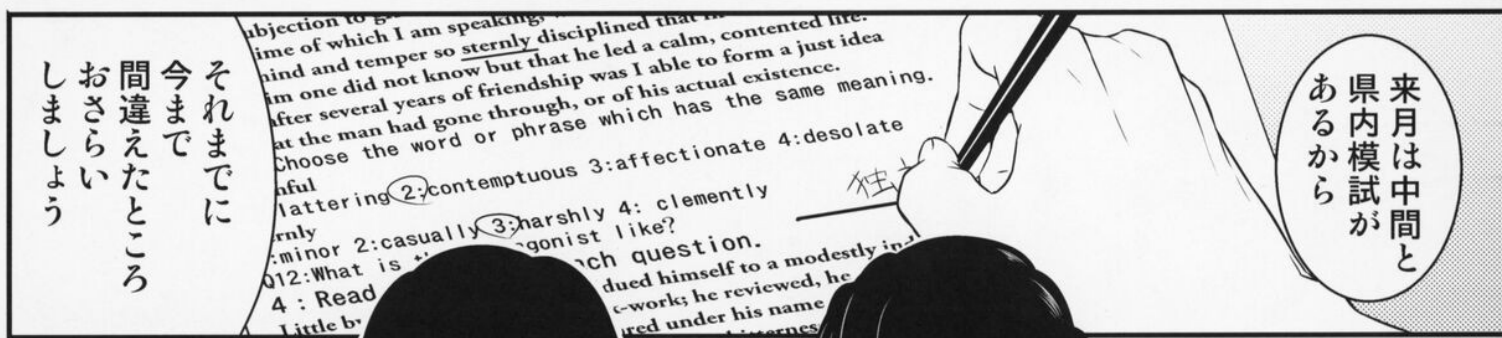


い...
いえ...

宿題を
手伝う
くらいで
私は何も



じゃあ今日は
ここまでにし
ましようか



来月は中間と
県内模試が
あるから

それまでに
今まで
間違えたところ
おさらい
しましょう

abjection to...
time of which I am speaking,
mind and temper so sternly disciplined that
im one did not know but that he led a calm, contented life.
after several years of friendship was I able to form a just idea
at the man had gone through, or of his actual existence.
Choose the word or phrase which has the same meaning.
1: blattering 2: contemptuous 3: affectionate 4: desolate
5: scornful
6: minor 2: casually 3: harshly 4: clemently
7: antagonist like?
8: Read the passage and answer each question.
9: He devoted himself to a modestly in-
10: He re-worked; he reviewed, he
11: He was buried under his name
12: Little by...



学生時代
家庭教師を
していたから

ちょっと
難しかった
かしら

うん...
一つの文が
長くて...

息子の
勉強を手伝うことは
苦じゃなかったし
やり方も分かっていた

知らな
かったのは



思春期の男の子の…

性欲——



そっちはどうする…?

最初から成績が飛躍的にあがった

母さんがよければ…したい…

ええ…いいわよ…

秘密のお勉強

約束だもんね



ティッシュ…大丈夫?

うん…新しいの開けてある…

ふたり母子だけの約束

『自慰はお母さんの前でだけすること』

そう…じゃあ…
ベッドに腰掛けなさい



他愛のない
会話を続ける

お母さんが
いつも勉強
みてくれる
からだよ

ふふ...

じゃあ
今度の模試で
いい成績だっ...

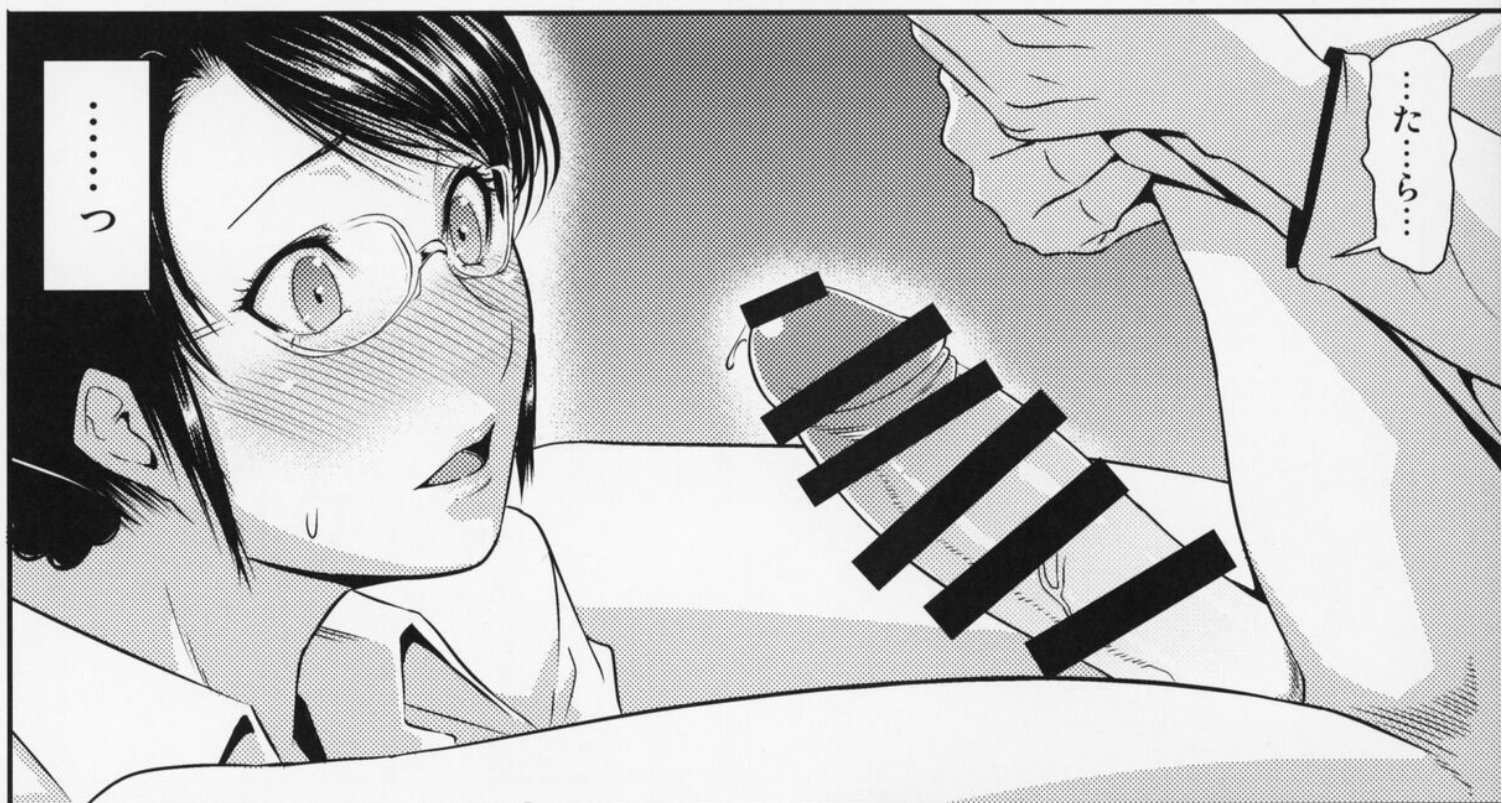


祐一君の
お母さんが
陽一のこと
褒めてたわよ

え...
なんで...?

自宅で
勉強してる
だけなのに
凄いつて

これから
行われることを
意識しない
ように



.....
っ

...た...ら...



か...
かあさん...?

え...あ...
そうね...

大人の私が
息を呑むほどの
大きさ.....

じゃあ...
お母さんも
準備するから

ちよつと
待っててね

きつかけは
三ヶ月前



これは
一体なんなの!?

投稿熟女

ごく普通の主婦が
生んだオナホール

母さんは
専用肉便器

女の母親を
犬調教

年の熟女を
挿けました
最低母奴隷の
告白日記

年女上司に
仕込む牝作法

全編ADL
子相姦

巻頭特集 年女上司に
仕込まれる熟女奴隷たちの子宮



男の子だから
こういうのにも
興味もつもの
わかるけど

こういうのは
大人の人が
読むものなのよ



ごめんなさいっ

まったく...

最近よく
荷物が
届くと
思ったら...



掃除の折
偶然
見つけてしまった

成人向け
の雑誌



っ!!

カァ



彼女の母親を
牝犬調教

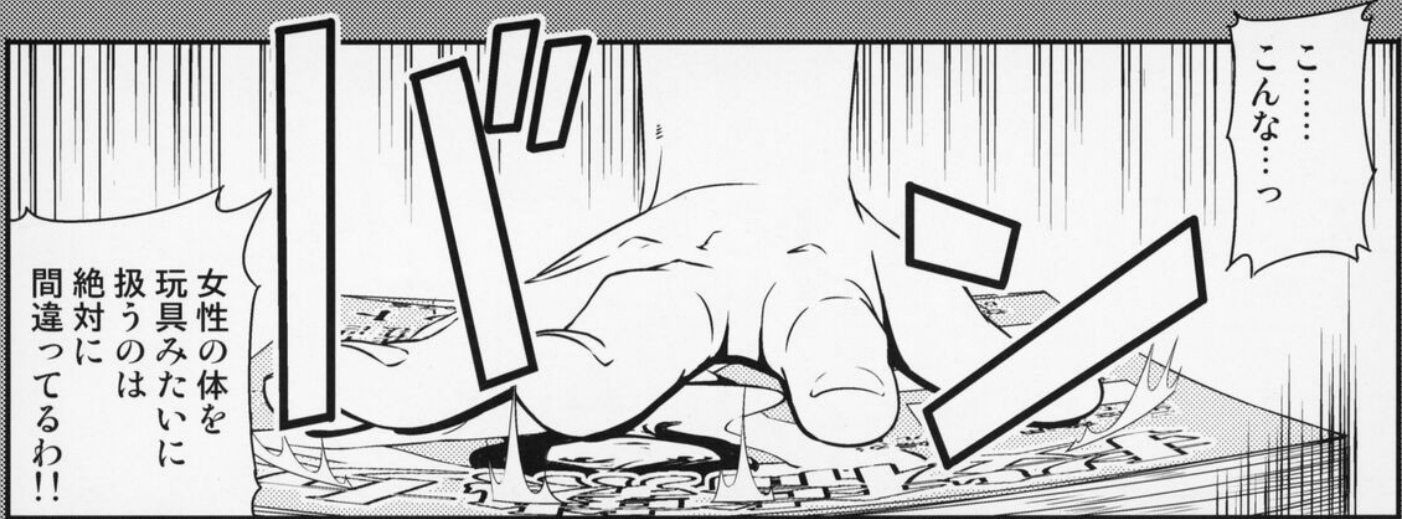
それに...

上司に
牝作法

年女上司に仕込む牝作法

巻頭特集
+
200時間

年女上司に
仕込まれる熟女奴隷たちの子宮



こ……
こんな……っ

女性の体を
玩具みたいに
扱うのは
絶対に
間違ってるわ!!



主人が
亡くなってから
覚悟はしていた



ご……
ごめんなさい
陽一が
悪いわけじゃ
ないのよね……



……



だから——

こういう本は
その……
間違った情報も
多いから……



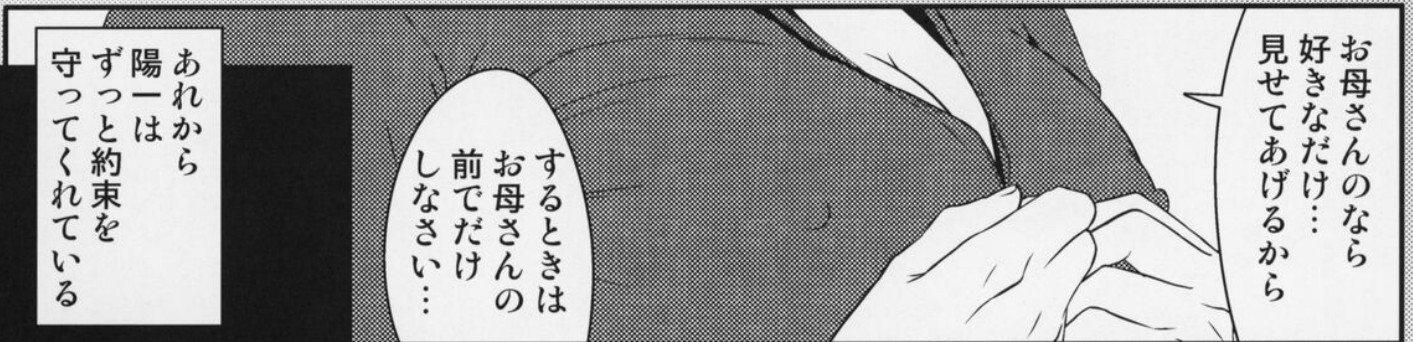
いやらしい感情を
持つことが
悪いわけじゃ
ないのよ

父親のいなくなった
この子の性教育は
私が導くべきこと

ただ……
その方法を
間違えて
ほしくないの……



陽一は……



だから…
私も—

ちょっと
待ってね…
今ブラ
外しちゃうから

あ…
うん…

それじゃ…
はじめま
しょうか…

おちんちん…
握ってごらん…



私の言葉を
合図に

小さい頃から
何度も見てきた
形とは全然違う

勃起した
男性器を
ゆつくりと
扱き始める

あ…
うあ…

雄として
成長した
息子の
おちんちん



それがほんの
数十センチ先で

お母さん
目瞑ってた
方がいい？

み…
見てて
ほしい…

私の体を
性の着にして
快楽を
貪っている



この子が
教えてくれた…

母さん…っ
男の子の
自慰行為…

こんなに
力強く
一生懸命に…

大丈夫よ
ちゃんと
見てるから

隣…
座ってもいい？

ああ…
濡れてきてる…

うん…



凄いな
陽一の…

母さんの
おっぱいが
綺麗だから…
こうなるんだよ…

……っ

カア

とっても
大きくて
立派だわ

おに



うんっ
うんっ

陽一も
触ったほうが…
その…
いいでしょ？



お母さんが
手伝って
あげるから

いつもの…
いいわよ

ふ…
ふ…



ご…
ごめんっ
痛かった？

だ…大丈夫よ
ほら
舐めていいのよ



あんっ

ぎゅっ



お手伝い
だから...
遠慮しないで



息子の自慰を
観察する
だけじゃなく

こういうときに
ちやんとすつきり
するのも
お勉強なのよ...

凄いこと
してる...



実際に
勃起に触れて
快樂に浸る
手助けまで

我慢しないで
溜まってるの
ピュッピュって
しましようね

でも
これは
きつと

私の
仕事...



他人になんか
任せられない

この
表情も

この
おもいで
記憶も



母さ...
僕...
そろそろ

全部—

うん...
いいよ...

こつちも
いい子
いい子...



母さんっ
イク...

イク...



母さん...
ありがとう...

気にしないで
いいのよ...

こうやって
陽一が勉強に
集中できるように
するのも
お母さんの
役目なんだから



お風呂
入って
さちやいなさい
片付けて
おくから

糸...引いてる
凄い粘度...

うん...



こんなに
愛情を
凝縮したものが...

あの子の
体内で
創られている...



この匂い...

頭が溶けて
しましそう...

そんなことを
繰り返す日々が

私の^{たが}籠を
ゆつくりと
外していった

ただいま

そういえば
今日は
委員会^で帰るの
19時^{くらい}って
言^{って}たわね

……
あら……
まだ帰^{って}
ないのかしら

お風呂^先に
頂^いち^やお^う
かしら

「あの^{こと}」ばかり
考^えて^しま^う……

一時間
ちよつと……

空^{いた}時^間が
でき^ると……



自分を
制御できなく
なっていくのが
分かる

まるで
心を掴まれた
かのように……

手放す
ことが
できない

最初はただ
確認するだけの
つもりだったのに

あの子が
どんなものを
読んでいたのか



母親と息子が
交わる

そういう世界が
あるなんて
想像も
しなかった



こんな
全部
自分の息子と……

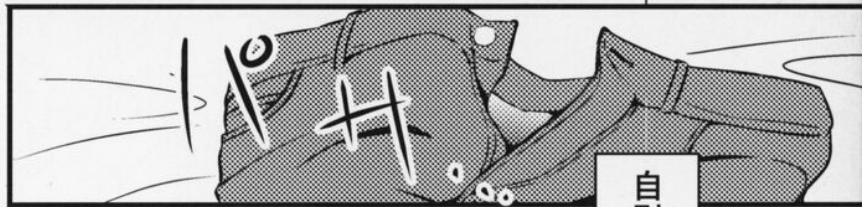
母子で……
セックスする
話ばかり……



母子で……

セックス……





自慰なんて…

ああ…
凄い格好…

や…
やだわ…
こんな
やらしいこと…



満たされない
女のする
はしたないこと…



そう
思っていたのに



母子で
膾炙しー

ママのセックス…
離れたい…

避妊を
しない…
近親相姦
セックス



作り物の
世界だと
いうのは
わかってる

やだ…
酷い濡れ方…

はっ
でも…
ここで描かれる
世界は…



母さんのこと
大好きだよ

陽一…



私の中に
隠されていた
想いを—

お母さんの
ことが
好きなんだよ、



あの子の…

この指より
太かった…



お母さん…
入れるよ…

陽一の
おちんちん…

こんな…
息子を想って
自分の性器を
慰めるなんて…

うん…
いいよ…

お母さんの
ここに
入れてごらん…



私…

私は…っ

…ドア
開いて…

あわ

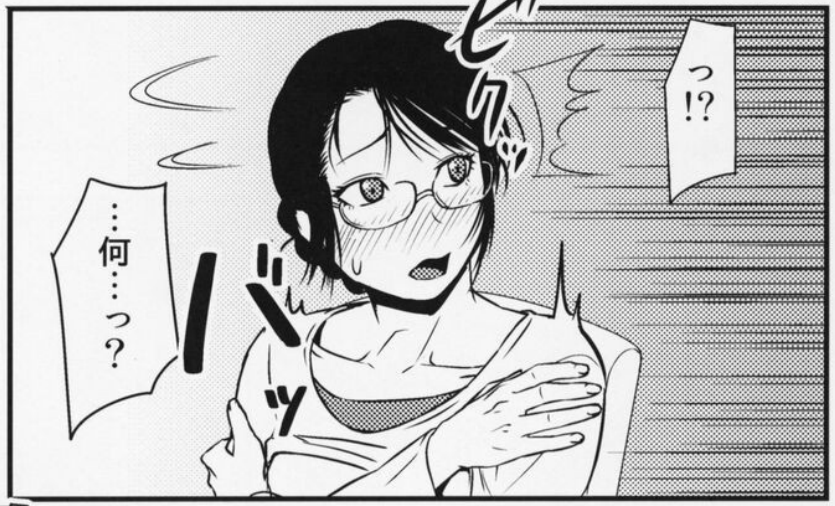
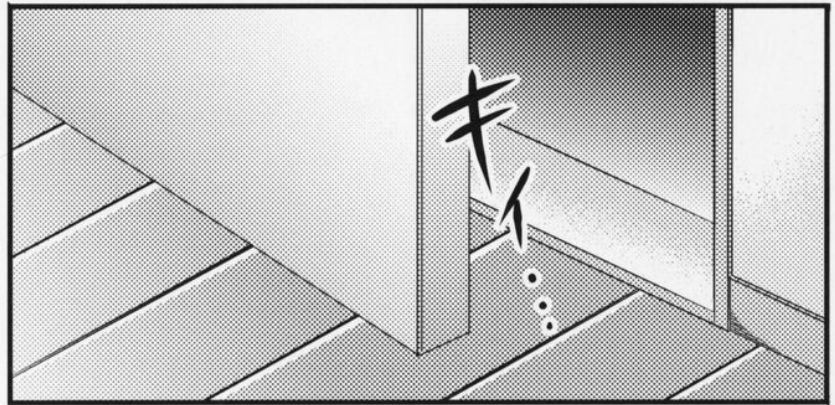
か…母さんの
声が聞こえて…
あ…
それで…

まだ
帰宅する
時間じゃ…

あ…
あの…

あわ

なんで
陽一が…



…何…っ？

っ!?



見られてた…!!?

え…
今の…

陽一…っ

え…



グッ

え…
あ…ちよ…っ

ごめんなさいっ



ち…
違う…っ

そんなこと
よりも
今はあの子に—



それに
あんな大声…
出して…

私…ドア
閉め忘れて…

あの子
陽一に
謝らないと……!!

でも…
こんなとき
なんて声を
かけたらいいのか

自分の名を
呼びながら
自慰に耽っている
母親——

トキ



い…
嫌だったら
返事しないで
いいからね…

どれだけの
嫌悪感を
抱かせて
しまっただろう

入っても…
いいかしら…

うん…
いいよ…



どうしよう…
言葉が
出てこない…

い…
入れてくれて
ありがとう…

あ…
あの…

え…?

母さんも…

女の人も…
ああいうこと
するの…?

えっと…

ああいう
こと…?

あ…

やっぱり…
見られてたんだ…

ええ…
するわよ…

女の人も
そういう
気持ちに
なった時は…



…ごめんね
変なの
見せちゃって…

ううん…
僕こそ
ごめん…

ああいいうこと
するの…

男の人だけだと
思ってたから
驚いちゃって…

お…怒っては
いないみたいね…

覗くつもりは
なかった
んだけど

あ…
あはは…



すご
しかったよ

!!?



でも
ああいいうこと
するとき…

僕のこと
考えてくれて
るんだって
わかって…



母さんは
僕の自慢で…

どき

同級生の
女子なんかより
ずっと
魅力的だよ



い…
嫌じゃなかった?

だって
お母さんだよ
40歳近い
おばさんだよ

それがあんな
いやらしいことに…

そ…
そんなの
関係ないよ…

あわ

あわ

ありがとう…
お世辞でも
嬉しいわ…



お世辞
なんかじゃ…

あ…

心のどこかで
期待していた

嘘じゃないよ
ほんとに…

母さん…

この子が…

母子の一線を
越えて

好き…だよ…

え…
陽…

ただ…
だ…め…

私を想って
くれていること

母親の
顔をして

唇…
柔らかか…

自分の体を
見せて
自慰をさせて

まるで…
この子の気持ち
を試すように…

ごめんね
陽…

酷いお母さんで
ごめんね…





あ…

あの…



よ…
陽…

どき

母さん…

どき

ギョ…



僕…
あの本に
描いてあった
ようなこと…

……

母さんと…
してみたい…

一度だけ…

一度だって…
許されるはず
ないのに—

一度だけ
よ…



体は分かって
いるんだ…

手の震えが
止まらない

ズル



服…
うん
上も脱いで…

平静を
装っていても

待ってね…
今、髪
解いちゃうから…

その背徳と
期待を…

あんまり
期待しないでね…

本来
絶対に許される
ことのない
牡を受け入れる…

お母さん
その…Hなこと
上手じゃないから…

私が導いて
あげるんだ…

いいの!?

…それじゃあ
入れる前に女の人の
アソコ…見てみる?

そうだ…
この子にとって
大事な初めて…

この子も
震えてる…

あ…
あの…
母さん
僕…
どうしたら…

大丈夫よ
緊張しないで…



いちばんおく
子宮口…
触られてるの…?

だ…
大丈夫…よ

お母さんも
久しぶりだから…
びっくりして…



なにこれ
深い…っ

こ…腰…
浮いちゃう…っ



この子のおちんちん…
私の一番いい場所に
当たるんだ…っ

上手に
挿入れられたね…
う…
動ける…?

久しぶり
だからじゃない
うん…
うん…

母さんっ

母さんっ

母さんと
してる…っ

母さんっ

やだ私…
獣みたいな声…

腰溶けちやい
そう…♡

ひ…っ

はっ

え…
なんで…
だってずっと
辛そうな声で…
顔だって
隠して…

ご…
ごめんなさい…
やっばり
息子相手に
こういうこと…
嫌だったよね

……

ち…
違うの…!!
これは…

陽一のが…
気持ちよすぎて…

お母さんの顔…
出来なく
なってるから…

息子に
こんないやらしい
顔見せて…
幻滅してほしく
ないのよ…

きやつ
ハイ
ハイ

幻滅なんか
しないよ…
するわけない

ハイ
ハイ
陽一…

言ったでしょ
母さんこと…
好きだって…

世界で一番
好きな女の人が
僕のおちんちんで
気持ちよく
なってくれてるなら…

僕はその顔
もつと見たいよ



お母さんに
とっては
ただの息子かも
しれないけど
僕は…
母さんの
こと—

引つ込み
思案なこの子が
こんなに
一生懸命に—



お母さんも
同じ気持ちだよ…
陽一は
ただの息子
なんじゃかないわ

世界で一番
大事な人…

こうやって
セックス
したいって想える
ただ一人の
男性なんだよ



お母さんは
陽一のお嫁さん
になれないから…
気持ち伝えるの…
怖かったの…

でも…
お母さんは
お母さんだから…
陽一のこと
どんなに
好きでも…



だから…



陽一…♡



僕たちは
最初から
家族なんだから

結婚なんか
できなくても
ずっと
一緒だよ…



♡♡♡♡♡
お母さん♡
射精♡
♡♡♡♡♡

息子の女にもの
なること

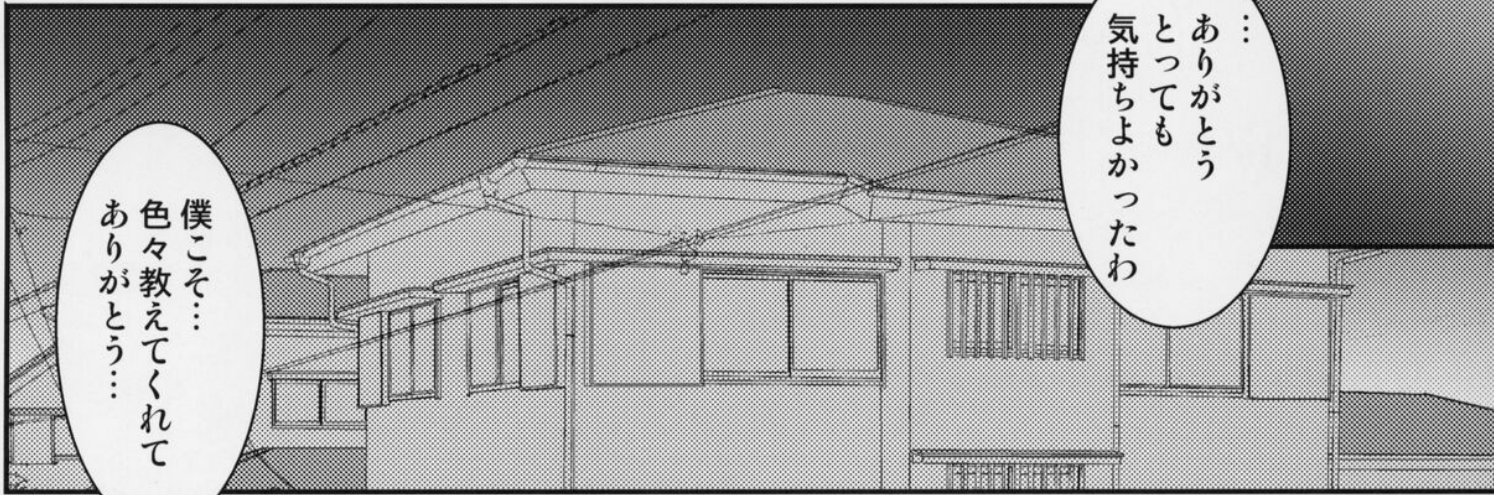
♡♡



おっ

おっ





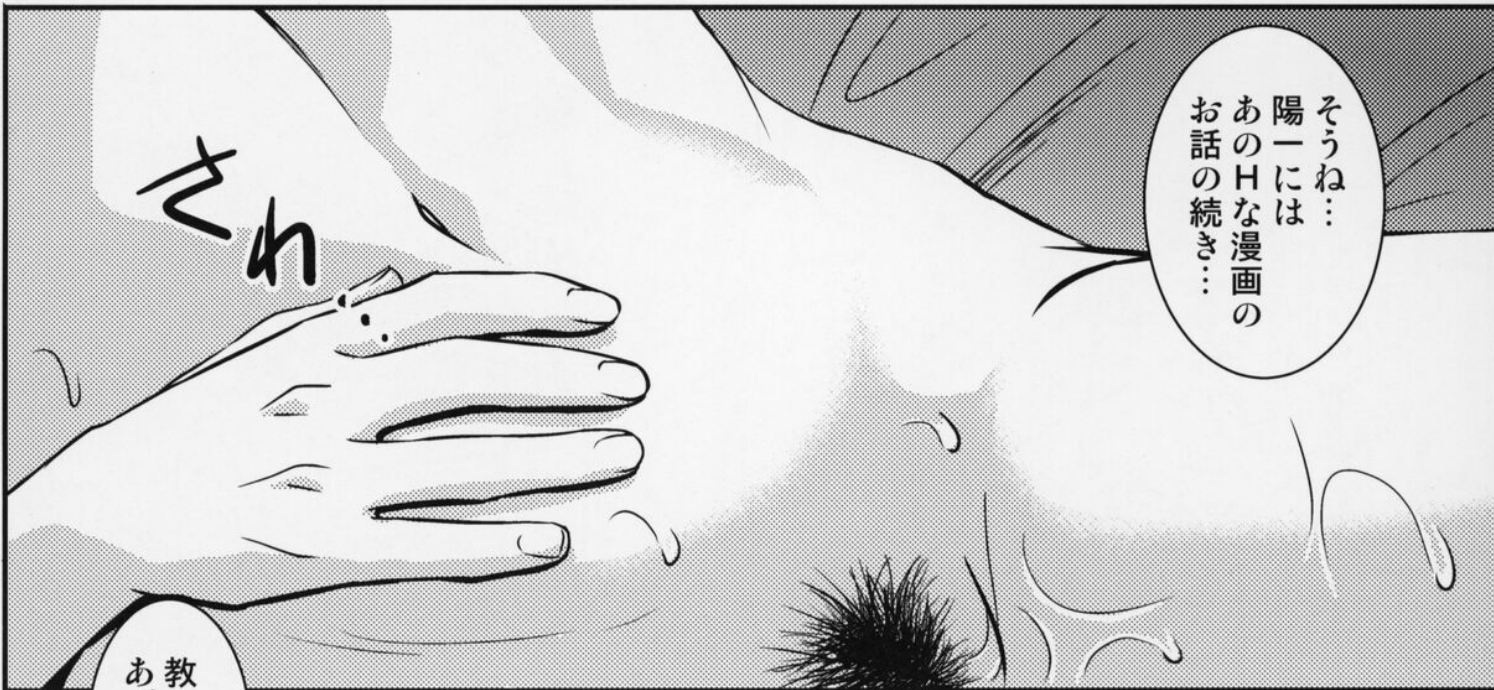
…
ありがとう
とつても
気持ちよかったわ

僕こそ…
色々教えてくれて
ありがとう…



…
また…
してもいい？

ええ
もちろん…
愛し合ってる
男女なら
いくらでもして
いいのよ



そうね…
陽一には
あのHな漫画の
お話の続き…

教えて
あげる…♡

あとかき

お久しぶりです
ナリヲです

今回も締め切りギリギリになってしまいました
こうならないように計画を立てたのですが…
本当に反省です

今回はテーマとして自慰行為を取り上げてみようと思ったのですが
そこからなかなか本番行為に辿りつけず難儀しました
セリフが増えてしまって申し訳ないです

お話全体をコンパクトにまとめる練習をした方がいいと
友人からアドバイスを受け
全体を24P以内でまとめようと思ったのですが
またページ数が伸びてしまいました
セリフにしてもそうですが
もっとまとめる力をつけないといけませんね

小物として眼鏡を今回久々に描いたのですが
(たしか以前は9で、もう6年ほど昔になります)
使用するソフトが変わったり色々で
そのとき出来なかったことを試してみました
反射など、再現できていたら幸いです

今回目の描き方もずっと憧れだった
トーンのみで処理するというのに挑戦してみたのですが
やはり思うようにはいかず、ここも勉強しなくてはと思っています

日々是精進です

ここしばらく愛情物が続いたので
そろそろ無理やり系にも再度挑戦したいと思っています
どうしても大人しい息子系が好きで
そちらに偏ってしまっていますね…

今回またオーラルが描けなかったので
次回があれば、今度はフェラ分多めにいこうと思います
やはり息子の性器は母親の口の中にある状態が
幸せ度高めだと思うのですがいかがでしょうか

それではまたどこかでお会いいたしましょう
ナリヲでした

奥付

誌名：母穴を掘る18

発行元：天愚連

発行人：ナリヲ

初版：2017年8月13日

印刷：ねこのしっぽ様 本当はすみませんでした

連絡先：<http://curtana.blog75.fc2.com/>



An illustration showing a close-up of a person's chest and groin. The chest is covered in a light-colored liquid that is dripping down. The person is wearing dark-colored underwear. The groin area is also shown, with a small amount of liquid dripping from the side. The overall style is that of a manga or anime illustration.

天愚連